評 価 基 準

1 目的

本書は、長期給付事務機械処理システムの調達に係る調達仕様書(要件定義書)作成業務等に係る公募型企画競争の評価方法を示したものである。

2 評価方法

- (1) 審査委員会は、「長期給付事務機械処理システムの調達に係る調達仕様書(要件定義書)作成業務等に係る公募型企画競争応募要領」9(2)に基づき企画競争審査書類について評価を行う。
- (2) 審査委員会は、企画競争審査書類の評価に際してヒアリングを行い、応募者からの企画競争審査書類に対する補足説明を受け、質疑を行った後、評価を行う。
- (3) 審査委員会は、企画競争審査書類及びヒアリング内容に基づいて、評価を行い、評価点数が最も高い者から順に最優秀者、次点の者とする。

3 評価項目及び評価基準

評価点は、次に掲げる各審査項目ごとの点数の合計とする。

審査項目 (評価項目)	詳細 (評価事項)	評 価			配 点
		A	B	C	
取組体制に関する事項	組織としての取組体制が整っているか	特に優れている	優れている	優れているとはいえない	30点
		30点	15点	0点	
標準システム等に関する経験及び実績	標準システム又はこれに関連するシステムの開発の経験と実績を十分に有しているか	豊富な実績がある	実績がある	不十分である	40点
		40点	20点	0点	
業務従事予定者の経験及び実績	業務従事予定者が当該業務を行うために必要な経験と実績を十分に有しているか	豊富な実績がある	実績がある	不十分である	30点
		30点	15点	0点	
総 合 評 価 (得点の合計)					100点

4 ヒアリング

ヒアリングは、採点上、次の役割を担う。

- ・ 応募者が企画競争審査書類の記載内容を補う目的で補助的な説明を行う。
- ・ 採点上の判断を行ううえで必要となる情報を聴取する(企画競争審査書類のみでの判断が困難な場合)。